



青少年センターだより

令和元(2019)年6月号



那須塩原市青少年センター
那須塩原市あたご町2-3

Tel 0287-37-5925 Fax 0287-37-5479



◇那須塩原市少年指導員会総会が開催されました



総会であいさつする橋本会長

5月28日に西那須野庁舎において、令和元年度那須塩原市少年指導員会総会と研修会が開催されました。総会に先立ち、大宮司教育長から116名の少年指導員に委嘱状と指導員証が交付されました。

少年指導員は、青少年の健全育成のために毎月市内の店舗等を巡回し、青少年の非行や犯罪や非行のきっかけとなる行為などの問題行動を防ぐための「声かけ」を実施しています。

総会では、平成30年度の活動実績、令和元年度の活動予定などが承認されました。

総会后、那須塩原警察署の近藤生活安全課長による青少年指導の心構えと対応法についての講演が行われ、「自然な態度で挨拶する。」「声かけは愛情を基本として行う。」などの励ましの言葉や親身になった態度が、青少年の将来を明るい方向に導くことにつながることを話されていました。



研修会で講演する近藤課長

◇子どもたちが非常時に駆け込むことのできる

『子どもを守る家』協力者募集

「子どもを守る家」は、子どもたちが危険を感じた時に駆け込める場所で、民家や店舗、事業所などの協力を得て設置しています。

地域で子どもたちを見守っている目印となり、不審者への抑止効果となっています。多くの方にご協力いただいておりますが、まだまだ、さらに多くの協力者を募りたいと考えておりますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

興味のある方、協力してもらえる方は、まずは、青少年センターまでお電話ください。



4月1日現在の設置数は、

1,489件です。

青少年センター（生涯学習課内 ☎0287-37-5925）

◇「ルリちゃん安全メール」を登録し、地域の子どもたちを見守ろう

昨今において、幼い命が奪われる事故、事件が相次いで報道されています。那須塩原市において、このような悲しい事件は発生していませんが、小学生・中学生の登下校中に、不審者から「声を掛けられた」「スマホで写真を撮られた」などの案件が多く発生しています。

不審者情報を共有し、地域の多くの目で、子どもたちを見守り続けることにより、この那須塩原市から不審者のいない街づくりにしましょう。



【平成30年度的那須塩原警察署からの主な不審者情報】

- | | |
|---------|--|
| 4月（3件） | ・二人連れ男にワゴン車からカメラを向けられた。 |
| 5月（8件） | ・自転車で帰宅中、自転車に乗った男に後ろを付けられる。
・車から携帯電話のカメラで撮影される。 |
| 6月（2件） | ・「チョコをあげる」など車から声を掛けられる。 |
| 7月（4件） | ・下校中の小学生が車に乗った男にスマホを向けられる。 |
| 8月（3件） | ・男子小学生が「どこに行くの。送ってあげる」と声を掛けられる。 |
| 9月（2件） | ・女子児童が「ちょっと来て」と声を掛け、腕を掴まれる。 |
| 10月（5件） | ・下校中の小学生男児が、見知らぬ男に、車で自宅近くまで後ろを付けられる。 |
| 2月（4件） | ・小学生女兒が男に「寒いから車に乗らないか」と声を掛けられる。 |
| 11月（2件） | ・見知らぬ男が、女性が運転する車の後ろを付けられる。 |

栃木県警察では、県民の方が安全で安心な生活を送るために、参考にして頂きたい情報をパソコンや携帯電話に「ルリちゃん安全メール」が配信されていますので活用ください。

《登録方法》

手順① 下の登録用メールアドレス、またはQRコードを読み取り、空メールを送信する。

手順② 返信されてきた登録案内メールの内容に従って入力する。

手順③ 登録完了メールが返信されてくれば、登録完了。

登録用メールアドレス：touroku-rurichan-mail@fc0507.cuenote.jp

QRコード



7月は、青少年の非行・被害防止全国強調月間です

～ みんなで守る。君の未来 ～

内閣府では、昭和54年以来、学校が夏休みに入る7月を青少年の非行・被害防止に関する月間として定めています。

本年は特にインターネット利用に係る犯罪被害の防止に重点を置きつつ、子供の性被害の防止や有害環境への適切な対応等の各種取組を集中的に実施することになっています。

青少年の非行や被害を防止するためには、家庭、学校、地域、職場が一体となり、この問題に取り組むことが大切です。

